

9 「とりもち展」開催！

イラストレーター mugny (マグニー)の描くキャラクター「とりもち」のイラスト写真等の展示が行われました。

1月13日から20日まで、地域おこし協力隊の岡華子さんが企画し、志布志市の風景写真にとりもちが描かれたmugnyさんのイラストと岡さんが協力隊の活動で行ったデザインが市文化会館で展示されました。13、14、20日には、とりもちのイラストに自分で色を塗る缶バッチづくりも行われました。



ごあいさつ

本日は、しぶしにとりもち展にご来場頂きまして誠にありがとうございます。

大塚在住のイラストレーター・mugny (まぐにー、以下敬称略)の描くなぜの鳥のキャラクター「とりもち」。そのとりもちが志布志市内を旅するイラストと真と、過去に作成した原画、また企画者・岡の地域おこし協力隊任期中に作ったデザイン展示を行います。

本展で作品展示を行うmugnyは、イラストでお仕事をしています。10代～30代の若い世代に人気のイラストレーターで、インターネット・SNS (twitter フォロワー19,672名、instagram フォロワー9,540名※1/12現在)を中心に多くの若者から支持を受けている作家です。そのmugnyが描くとりもちが志布志市を旅する作品をみて、普段何気なく通過する風景やお店も、いつもとは違った見方をするごと、今までのまち・もの・この見え方に少しでも変化があれば幸いです。

本展の開催に至るまで、たくさんの方にご協力頂きました。本展では、先程のまちのみまのの変化に加え、下記のような色々な人のつながりを感じてもらえたらと思っています。

最後になりましたが、本展開催にあたり、ご尽力並びにご協力頂いた関係各位に心より御礼申し上げます。

平成30年1月
志布志市地域おこし協力隊
しぶしにとりもち展 企画者 岡